

藤原地域出土の荷札木簡 補遺

はじめに 2006年3月に『評制下荷札木簡集成』を刊行した際、ほぼ確実に評制下といえる荷札木簡に限定して集成したため、郡制下のものと区別しがたい藤原地域出土木簡の事例は割愛した。この小論では、そうした事例のうち、2005年度以前の奈良文化財研究所による発掘調査出土の荷札に限って、出土遺構・調査回数別に再調査した結果を記しておきたい。また再調査の過程で、評制下の荷札木簡も若干みいだしたので、あわせて報告する。なお、出土する木簡は完形のもの少なく、内容的に荷札とみてよいか判断に悩むものも多い。ここでは荷札の可能性のあるものは極力取り上げるようにしたが、遺漏もあるものと思われ、ご批正をお願いしたい。

SD1903 (18次)～SD2300 (24次) 一部は拙稿「藤原宮出土荷札木簡補遺」(『紀要2006』)で取り上げたので、未報告のものに限って述べる。1は上端折れ。品目は記さないが、「三斗」から塩と推定される(5・10・11も同様)。2は四周すべてに二次的加工。4は下端折れ。「刀加里」は『和名抄』安房国安房郡利鹿郷に該当しよう(以下、地名比定は基本的に『和名抄』による)。5は右辺やや割れ。7は下端折れ。裏面は「尾」の下に文字は続かない。8はほぼ完形。9は左辺二次的割截。進上木簡という方が妥当かもしれない。10は完形。「文之」(「文」は「久」の可能性もある)は無姓の個人名か。12は右辺二次的割截。13は上端折れ、左辺二次的割截。15は下端折れ、左辺割れ。16は上端折れ、左辺割れ。21は完形。上端は切断の上、裏側を面取りする。人名のみを記載する(33・85・98も同様)。22は上端折れ、左辺二次的割截。23は上下両端折れ。隠岐国の荷札であろう。24は上端折れ、左辺二次的割截。28は完形。29は下端折れ。地名を書かず、人名を2名記した珍しい事例。30は上端折れ、右辺やや割れ。塩を2斗貢進するのは評制下の荷札に多い。31は上端折れ、左辺割れ。32は左辺二次的割截。33はほぼ完形。34は下端折れ。35は上端折れ。36は下端折れ、右辺割れ。上部には二次的穿孔がある。37は左辺やや割れ。

SD170 (27次) 39は上下両端折れ、左右両辺二次的割截。年号が冒頭に記載されており、評制下の荷札木簡である可能性が高いが、「大宝三年十一月十二日御野国楡

皮十斤」(『藤原宮木簡1』161)という事例もあり、断定はできない。40は下端折れ。左辺は二次的割截か。同じ調査で備前国大邑郡の木簡が他に2点出土している。41は下端折れ。津守連の分布状況から、「津里」は撰津国武庫郡津門郷に該当しよう。「務庫水門」「武庫水門」に関係する地名である。42は完形。「錦ア里」は河内国錦部郷に該当しよう。薦の荷札か。「身人ア」は六人部。「枚」は「牧」の字体(50・101も同様)。43はほぼ完形。地名部分は損傷する。44は上端折れ。2文字目は「知」の可能性はある。45は四周欠損。「荒堅魚」と続こう。46は右辺二次的割截。字配りから、上半部は中央1行、下半部は2行割書とみられる。杉材であり、隠岐国荷札の可能性が高い。47はほぼ完形。下端は少し尖るため033型式としたが、端部は左に大きく偏り、実質的には032型式である。畿内貢進の薦荷札であろう。48は上下両端折れ。なお、「三尺六寸一枚」の語の確認される荷札木簡があるが(『藤原木簡概報5』12頁上)、郡里制下のものであることが確かめられた。

SD170 (29次) 49はほぼ完形であるが、切り込みが上端ギリギリにまで迫る。品目は書かれていないが、薦の可能性が高い。「之」は「戸」の可能性もある。「阿那之」は穴師のことか。50は右辺二次的割截。「日下里」は河内国川内郡に関係しよう。本郡には大戸郷が存在する。51は完形で、下端表側には切断時のアタリが残る。52は完形で、平面に対して厚みがかかなりある。「飯野」は伊勢国飯野郡に関係しよう。53は下端折れ。「塔志里」は藤原宮期には志摩国志摩(嶋)郡に属した。54・55は下端折れ。左辺は二次的割截か。56は下端折れ、左右両辺は二次的割截か。57は完形。裏面3文字目は「里」の可能性はある。「久米」の次は「評」もしくは「郡」を省略している。58は上下2片接続。左右両辺は二次的割截か。別筆「二」はやや肉太。駿河国賀茂郡の荷札であろう。59は真ん中で二次的に割截し、左右2片に分離する。材の中央に小さく細筆で記す。丁寧な記載であり、贄に関わるか。60は下端折れ。左右両辺は二次的割截か。2文字目の「服」は旁が「衣」の字体。「申服」は「神服」の可能性もある。61は上端折れ。上半部は腐蝕が甚だしいが、書式・サト名・人名から若狭国遠敷郡の荷札と推定される。62は下端折れ、左辺二次的割截。「熊来里」は『和名抄』には能登国能登郡、参河国幡豆郡がみえる。「水母」

(クラゲ)と続くか。63は下端折れ。64は下端折れ、左右両辺二次的割裁。4・5文字目は木簡概報に従って2行割書としたが、1行の可能性もある。65は下端折れ、右辺二次的割裁。66は下端折れ、左辺二次的割裁。裏面の左行は削り残りか。67は荷札木簡に二次的整形を加えたもので、下端は切断の上、表裏を面取りし、裏面の上半部を斜め方向に削る。「入ア里」は壬生里のことか。68は上下2片接続でほぼ完形。「八連」は鏝の単位とみられ、これを手がかりに、2文字目は「方」、4文字目は「矢」と推定釈読でき、伊豆国田方郡の荷札となる。69は四周欠損し、腐蝕が甚だしい。70は上下両端折れ、左右両辺二次的割裁。71は完形。摂津国もしくは河内国の荷札であろう。72も完形。「上鳥羽」は山城国紀伊郡鳥羽郷に關係しよう。なお同時期の荷札として、奈良県の調査で「下鳥羽」が出土している(奈良県教育委員会「藤原宮」56号木簡)。73は上端折れ。全体に腐蝕が甚だしい。74は上端に整形時の切断痕跡が残るが、緩やかな圭頭形に整形しており、原形をほぼ保つとみてよい。木簡概報は059型式とするが、033型式が正しい。「津里」は41にもみえる。摂津国武庫郡津門郷の他、備後国沼隈郡津宇郷が候補地として考えられる。75は上下2片接続でほぼ完形。「大」の上は「嶋」の可能性もある。参河国幡豆郡の荷札か。76は左右両辺を二次的に割裁した上で、下端を鋭く削って尖らせる。二次的整形後に上端折れ、左辺やや割れ。77は上下両端折れ。78は上端折れ。「鮑」は右下の残画のみ。79は上下両端折れ。80は上端折れ。「大嶋」の次は「里」字が省略。81は上端を裏面から刃物を入れて二次的に切断。「春」は「春」の字体。82は上端折れ、左右両辺割れ。83は下端折れ、左右両辺やや割れ。84は下端折れ。切り込みは台形で、表裏ともに稜を面取りしており、大変丁寧な作りである。85は上下2片接続で完形。86も完形。貢進荷札ではない可能性もある。裏面は二次習書の可能性もある。87は上端折れ。記録簡の可能性もある。88は上下両端折れ。1文字目は「二」の可能性もある。89は完形。「煮」は魚類の煮物であろう。「物品名+贅」とのみ記す珍しい事例。90は材の中央に2文字記し、以下2行割書となる書式か。荷札としたが、詳細は不明。「評」はコホリ氏であろう。91は上端折れ。92は上端は切り込み部で折れ。下端折れ。右辺は二次的割裁か。93は右辺二次的割裁。1文字目は人偏、2文字目

は示偏、3文字目は三水の文字。94は上下2片接続。上端折れ、右辺割れ。

以上、藤原宮東面北門付近の27次・29次調査のSD170出土の木簡を概観したが、左辺もしくは右辺を二次的に割裁した荷札がとくに目立っている。荷札木簡はそのまま廃棄される事例がやや多いだけに、注目に値する。

SD2300 (27次) 95は完形。「水内」は氏族名か。96は上端折れ。上半部は腐蝕する。隠岐国の荷札であろう。評制下の一般的な隠岐国の荷札に比べて大きいので、郡制下の可能性がやや高い。97は下端折れ。左辺は二次的割裁か。2文字目は字配りから「方」とみられる。

SD105 (58次) 98は完形。上部には穿孔があり、そこに木材を詰める。貢進荷札ではない可能性もある。99は下端に刃物を入れて二次的に切断する。「坂越里」は播磨国赤穂郡坂越郷に該当しよう。100はほぼ完形。上下両端および切り込み部も面取りするなど、丁寧な作りである。101もほぼ完形。

SK7641 (67次) 102は上端折れ、左辺割れ。「庵加里」は隠岐国周吉郡庵可郷に該当しよう。103は上端折れ。現状の下半部は余白で、長大な荷札とみられる。数量の次に物品名を記す珍しい事例。

SD2300 (75-13次) 104は下端折れ。「県主里」は「備中国後月郡県主郷」に該当しよう。

SD4130 (47次) 105は下端折れ。

SG501 (115次) 106は完形。塩を貢進している点、大伴部が分布する地域である点から、志摩国の荷札木簡か。107は四周欠損。108は完形。塩の荷札であろう。「大加ア」は大鹿部。伊勢国川曲郡に大鹿三宅神社、参河国渥美郡に大壁郷があり、伊勢湾近辺の荷札と推定される。

評制下の荷札木簡 109~111は藤原宮造営期の溝SD1901A出土で、評制下の可能性が高い。109は上端折れ。志摩国の荷札か。110は若狭国の荷札か。111は下端折れ。3・4文字目は新たに「里人」と釈読できた。112・113はSD170出土。112は厚さ10mmに及ぶ荷札で、左右両辺を二次的割裁。上端折れ。上から3文字目は言偏が確認できるため、「郡」ではなく「評」と判断した。「大井里」は備中国賀夜郡大井郷に該当しよう。また木簡概報には示していないが、裏面にも2文字分の墨痕が確認できる。113は完形。表面3文字目が新たに「評」と釈読できた。「粟田布西臣」は複姓であろう。(市 大樹)

- 57・久米
余戸□
榿・板目 飛6-14頁下
97×14×4 032
- 58〔可カ〕
毛里矢田ア三国一斗一合〔一〕
榿・板目 飛6-14頁下
141×(9)×4 081
- 59 備後国□
斗一升
榿・板目 飛6-15頁上
146×27×4 031
- 60・申服里奈□
小葉志□
末カ□
呂□
榿・板目 飛6-15頁上
(115)×(10)×3 081
- 61 □
丹生里人
丹生人佐々乎
榿・板目 飛6-15頁上
(122)×21×5 019
- 62 熊来里□
水カ□
榿・板目 飛6-15頁上
(105)×(20)×5 039
- 63 白大里
榿・板目 飛6-15頁上
(35)×15×4 039
- 64 川勾里□
榿・板目 飛6-15頁上
(112)×(13)×4 081
- 65 大里舍作□
造カ□
得□
榿・板目 飛6-15頁上
(94)×(13)×4 039
- 66・片岡里大伴ア国□
大伴ア直□
持カ□
榿・板目 飛6-15頁上
(109)×(13)×1 081
- 67 □入ア里□
石カ□
ア百□
榿・板目 飛6-15頁上
(73)×28×6 065
- 68〔田〕
里□
田カ□
ア□
麻呂御調八連
榿・板目 飛6-15頁上
263×24×4 033
- 69 □田里刑ア□
榿・板目 飛6-15頁上
(98)×(20)×2 081
- 70 □支豆里□
日下ア臣カ□
榿・板目 飛6-15頁上
(101)×(9)×5 081
- 71 □
里凡川内忌寸豊
戸薦一杖
榿・板目 飛6-15頁下
160×26×5 033
- 72 上鳥羽薦二枚
榿・板目 飛6-15頁下
168×19×2 033
- 73 □膳大贅老斗五升
榿・板目 飛6-16頁上
(109)×20×3 039
- 74 津里贅
榿・板目 飛6-16頁上
132×34×3 033
- 75 □
大贅佐目五十斤
榿・板目 飛6-16頁上
293×23×3 033
- 76 □
里大□
贅カ□
榿・板目 飛6-16頁上
(117)×(7)×4 059
- 77 □里贅□
榿・板目 飛6-16頁上
(43)×19×3 081
- 78 □
鮑カ□
大贅□
榿・板目 飛6-16頁上
(63)×14×2 019
- 79 □
里人犬甘昨手弥留廿斤
榿・板目 飛6-16頁下
(280)×24×4 033
- 80 大嶋穂積□
心太廿斤
榿・板目 飛6-16頁下
(130)×16×3 059
- 81 □大田春税五
榿・板目 飛6-16頁上
(86)×(20)×4 081
- 82 □三古廿斤
榿・板目 飛6-16頁下
(87)×(14)×2 039
- 83・矢田ア□
榿・板目 飛6-16頁下
(37)×(17)×4 039
- 84 □ア君首□
榿・板目 飛6-16頁下
(140)×19×5 039
- 85 □得麻呂
榿・板目 飛6-17頁上
118×28×4 051
- 86 □
牟邪之カ□
舍人連
三斗一升
日置
呂勘目
榿・板目 飛6-17頁上
220×28×5 032
- 87 □
古夏鮑一古
榿・板目 飛6-17頁下
(99)×27×3 019
- 88 □
鮑一古
榿・板目 飛6-17頁下
(169)×20×4 039
- 89 煮大贅
榿・板目 飛6-18頁上
83×13×3 031
- 90 □
里評□
榿・板目 未掲載
(99)×(14)×3 081
- 91 □
里大□
贅カ□
榿・板目 未掲載
(127)×22×5 039
- 92 □
榿・板目 未掲載
(150)×(13)×5 039
- 93 □
里□
榿・板目 未掲載
137×(6)×3 033
- 94・丈ア根得□
榿・板目 未掲載
(71)×(17)×3 081
- 95 内濠SD三〇〇(二七次)
水内麻根□
鷹カ□
榿・板目 飛6-20頁下
120×10×3 011
- 96 □
海ア里
軍布
榿・板目 飛6-21頁上
(132)×33×3 039
- 97・周方国大□
榿・板目 飛6-21頁上
(110)×(10)×5 081
- 98 東大溝SD一〇五(五八次)
建部君百足
語部君尾勝
榿・板目 飛6-27×4 051
229×27×4 051
- 99 坂越里□
ア□
榿・板目 飛6-27頁上
(110)×31×2 039
- 100 加夜里委文連□
榿・板目 飛6-28頁上
157×17×6 031
- 101 □
里雀ア枚男
榿・板目 飛6-28頁上
121×27×3 031
- 102 □
土坑SK七六四一(六七次)
庵加里
榿・板目 飛6-12頁上
(92)×(12)×2 039
- 103 □
贅一斗五升伊和之
榿・板目 飛6-11頁上
(215)×22×4 039
- 104 内濠SD三〇〇(七五-一三次)
県主里□
直若万呂
榿・板目 飛6-12頁上
(114)×21×6 031
- 105 東西溝SD四一三〇(四七次)
近江国蒲□
宿□
戸□
榿・板目 飛6-12頁上
(95)×22×4 039
- 106 池伏遺構SG五〇一(一一五次)
里人大伴ア□
万呂塩二斗
乙カ□
榿・板目 飛6-9頁上
207×26×5 032
- 107 □沼里□
卜部□
榿・板目 飛6-9頁上
(94)×(7)×3 081
- 108 大加ア嶋二斗
榿・板目 飛6-9頁上
105×28×6 032
- 109 ☆
評制下荷札木簡
人尔支米廿斤
榿・板目 飛6-5頁上
(143)×24×4 059
- 110 □
野カ□
里奈人□
依
榿・板目 飛6-5頁上
165×18×3 051
- 111 字□
入里人カ□
榿・板目 飛6-5頁上
(73)×18×3 039
- 112 □
夜評カ□
大井里人
榿・板目 飛6-7頁上
(122)×(7)×10 039
- 113 浅井評□
里人□
粟田布西臣□
身□
榿・板目 飛6-11頁上
175×22×3 033
- 【註】「藤」は「藤原宮木簡」、「飛」は「飛鳥藤原宮発掘調査出土木簡概報」の略である。

藤原地域出土荷札木簡

土坑SK一九〇三(一八次)

- 1. □鴨ア
- 支
- 調三斗

榿・板目 藤1-71号
(75) × 29 × 5 039

- 2 □五升□□

榿・板目 藤1-69号
(79) × (13) × 5 051

外濠SD一四五(一八次)

- 3 □斂力
- 十具

榿・板目 藤1-77号
(101) × (29) × 2 081

- 4 刀加里人同伴ア黒□

榿・板目 藤1-71号
(97) × (21) × 3 081

- 5 □字力
- 風三斗
- 倭

榿・板目 藤1-132号
(104) × (17) × 4 081

- 6 □□里□大斂□□

榿・板目 藤1-142号
(252) × (12) × 2 081

- 7 尾治国海部□

榿・板目 藤1-149号
(81) × 35 × 6 039

- 8 三家里海ア古尔

榿・板目 藤1-158号
(174) × 25 × 3 033

- 9 進上年魚大斂

榿・板目 藤1-180号
(163) × (20) × 3 081

- 10 小嶋里人文之

榿・板目 藤1-181号
(151) × 28 × 3 032

- 11 高橋連刀自梨

榿・板目 藤1-185号
(84) × 14 × 3 039

- 12 □湯力
- 里
- 大□□

榿・板目 藤1-187号
(173) × (11) × 5 031

- 13 □□□□□□□□□□□□
- 斗力
-

榿・板目 藤1-185号
(177) × (11) × 3 032

- 14 □□阿由二斗□□

榿・板目 藤1-190号
(125) × 25 × 6 039

- 15 且波国□

榿・板目 藤1-191号
(63) × (16) × 2 039

- 16 □五升

榿・板目 藤1-195号
(109) × (19) × 2 081

- 17 □具力
- 里人大伴ア田□□
- 人力

榿・板目 藤1-199号
(131) × (10) × 2 081

- 18 □俣里
- 干
-

榿・板目 藤1-200号
(138) × 23 × 2 031

- 19 魚切里人大伴□□□□
- 女戸力

榿・板目 藤1-202号
(173) × (21) × 4 081

- 20 □佐一斗五升

榿・板目 藤1-203号
(92) × 20 × 3 039

- 21 占ア尻

榿・板目 藤1-208号
(93) × 18 × 4 051

- 22 □里人大伴ア加□□□□
- 廿力

榿・板目 藤1-212号
(158) × (14) × 2 081

- 23 □里上ア
- 軍布

榿・板目 藤1-213号
(73) × 31 × 4 039

- 24 □多比乃□□七

榿・板目 藤1-215号
(113) × (13) × 2 039

- 25 □寸主力
- 白髪戸□

榿・板目 藤1-417号
(134) × 22 × 4 081

- 26 □三川国鴨
- 上□□□□

榿・板目 藤1-421号
(104) × (12) × 4 081

- 27 井戸SE一〇五(五次)
- 宮末呂又粟
-

榿・板目 藤1-487号
(76) × 15 × 3 081

- 28 □ア奈波手
- 俣

榿・板目 藤1-438号
(154) × 25 × 4 033

- 29 外濠SD一七〇(一八一七次)
- 大宅水取大□□
- 石寸ア安末呂

榿・板目 藤1-496号
(122) × 28 × 5 039

- 30 □仙塩二斗
-

榿・板目 藤2-636号
(106) × (13) × 2 081

- 31 □麻呂塩三斗

榿・板目 藤2-637号
(59) × 13 × 1 081

- 32 □
- ア加須可力
- 調荒堅魚

榿・板目 藤2-654号
(72) × (8) × 3 081

- 33 田辺史牛麻呂

榿・板目 藤2-656号
(143) × 21 × 4 032

- 34 吉備□

榿・板目 藤2-658号
(47) × 20 × 2 039

- 35 □建ア君小□赤米
- 林力

榿・板目 藤2-659号
(91) × 20 × 3 039

- 36 □里人□

榿・板目 藤2-660号
(68) × (13) × 2 039

- 37 内濠SD二三〇〇(二四次)
- 打原里魚測
- 再齒身

榿・板目 藤2-813号
(111) × (14) × 2 081

- 38 綾海高□ア汗乃古三斗

榿・板目 藤2-814号
(292) × 19 × 3 031

- 39 外濠SD一七〇(二七次)
- 年□
- 備前国大□□
- 伯力

榿・板目 飛5-10頁上
(123) × (4) × 3 081

- 40 備前国□□□
- 大伯力

榿・板目 飛5-10頁下
(108) × (8) × 2 039

- 41 津里津守連□

榿・板目 飛5-11頁上
(104) × 12 × 3 039

- 42 錦ア里身人ア支波□
- 一枚
- 美力

榿・板目 飛5-11頁下
(135) × 17 × 4 031

- 43 □里葛木直□
- 麿

榿・板目 飛5-11頁上
(122) × 19 × 3 032

- 44 □里伊委之腊大斂一斗五升

榿・板目 飛5-12頁上
(196) × 17 × 8 039

- 45 □麻呂調荒堅□

榿・板目 飛5-12頁上
(53) × (12) × 3 081

- 46 □軍布廿斤

榿・板目 飛5-12頁上
(123) × (11) × 7 031

- 47 □□□□□人久目麿

榿・板目 未掲載
(134) × 16 × 6 033

- 48 □里人□
- 春米□
- 五斗力

榿・板目 未掲載
(51) × 16 × 1 081

- 49 外濠SD一七〇(二九次)
- 山科里阿那之奈西二枚

榿・板目 飛6-12頁上
(147) × 25 × 3 033

- 50 日下里人大戸首末呂戸諸方薦一枚

榿・板目 飛6-12頁上
(150) × (15) × 5 032

- 51 伊勢国木油二斗七升

榿・板目 飛6-12頁上
(235) × 22 × 4 032

- 52 飯野斂

榿・板目 飛6-12頁上
(120) × 13 × 8 032

- 53 塔志□□
- 里力

榿・板目 飛6-13頁上
(195) × 30 × 4 039

- 54 伊豆国田□□
- 方力

榿・板目 飛6-13頁上
(168) × (15) × 6 039

- 55 周方国佐波□

榿・板目 飛6-14頁上
(70) × (15) × 2 039

- 56 周防国□□
-

榿・板目 飛6-14頁上
(76) × (4) × 4 081